

夏の交通安全県民運動重点

■ 子供と高齢者を交通事故から守ろう

■ 全ての座席でシートベルトとチャイルドシートを着用しよう

■ 飲酒運転を根絶しよう

江南 交通安全

かわら版

交通安全に関する
情報発信

平成25年6月25日 NO.6
江南市・江南警察署・江南自動車学校

★「夏の交通安全県民運動」7月11日(木)から20日(土)まで



境川部屋 妙義龍関が、
7月2日(火) 江南警察署の「一日警察署長」に委嘱!



シートベルトやチャイルドシート着用の徹底を啓発するイベントで「交通安全」の呼びかけをいたします。

妙義龍さんと可愛い
ちびっ子警察官を見に来てね!



7月2日(火) 午後2時～ アピタ江南西店「ヴィアコート」にやってくる!

当日は、妙義龍さんとちびっ子警察官(江南市立宮田南保育園の年長さん)が
一緒になってシートベルト・チャイルドシート着用の徹底を呼びかけます。



全席でシートベルトを着用するようにしましょう!

ちょっとそこまで・・・近所だから・・・油断は禁物!

四輪事故死者のシートベルト着用状況(平成24年中 愛知県)

区分	運転席	同乗者		その他	合計
		助手席	後部席		
—	48人	7人	7人	1人	63人
着用	23人	3人	3人	0人	29人
非着用	25人	4人	4人	1人	34人
▼	▼	▼	▼	▼	▼
効果有	19人	3人	4人	0人	26人

昨年の愛知県での四輪事故死者63人中、34人(54%)は、シートベルト非着用となっています。非着用者34人中、着用していれば**26人の命が助かった**とされています。

また、昨年10月に警察庁と日本自動車連盟によるシートベルトの着用状況調査によると一般道における運転者のシートベルト着用率が愛知県は、全国ワースト1という結果に…。尊い命を守るため、**シートベルトを全席で!**

7千講座

チャイルドシート・ベビーシートなどについて



自動車同乗中の幼児死傷者の急激な増加にともない、平成12年4月からチャイルドシートの使用が義務化され、今年で13年目を迎えております。義務化前に比べ幼児の死傷者数は減少しその効果は大きいと思われませんが、H24警察庁・JAF合同調査によるとチャイルドシートの使用率は6歳未満全体で約6割(58.8%)という結果でした。すなわち、4割の方は何らかの理由により設置や使用がなされていないこととなります。万一、衝突した場合!乗員にかかる衝撃は同じ。チャイルドシートなしで幼児等を守ることはできませんので必ず使用して下さい。

平成25年 交通事故死者数
全国ワースト(前年同日比) 6/20現在
1位 愛知県 106人(+3)
2位 静岡県 87人(+18)
3位 千葉県 83人(+6)
江南警察署管内の交通死亡事故
4件4名
(前年同日比 +4件4名)
*4名の内、3名が高齢者です!

チャイルドシート等使用時の注意

チャイルドシート等を使用する場合は、運転の妨げになったり、助手席エアバック作動時の関係などもあり、必ず後部座席に取付けるようにして下さい。

特に首のすわっていない新生児・乳幼児は、後ろ向きの取付が基本となっていますので助手席での使用はしないようにして下さい。

*乳幼児などを前向きに取付けると、強い衝撃の際には、頭が重いため首で支えられませんので、後ろ向きに取り付け背中全体で衝撃を受けとめるようにして下さい。

子供の成長に合わせた乗車用補助装置を使用しましょう。



目指そう・事故ゼロ・江南市

～ 安全で安心な車社会をめざしましょう ～